

2011 年 3 月 3 日

各位

農業・農協問題研究所北海道支部

支 部 長 市 川 治

北海道単位農業協同組合・農業共済組合労働組合連合会（道農協労連）

中央執行委員長 安達 利幸

「TPP が農業生産、市場流通にもたらすもの」

第 15 回全道農業・農協問題学習会開催のご案内

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、世界的食糧需給の逼迫が指摘される中、政府は T P P への参加検討を打ち出し、国内農業のいっそうの後退が懸念される状況にあります。こうした情勢下において、北海道農業の今後について考えるべく別記要綱で全道学習会を開催する運びとなりました。

皆様におかれましては、何かとご多忙のことと存じますが、積極的なご参加を頂けますようご案内申し上げます。

記

【主催】 農業・農協問題研究所北海道支部

北海道単位農業協同組合・農業共済組合労働組合連合会

【日時】 2011 年 4 月 16 日（土）13 時 30 分～16 時 30 分

【会場】 北海道建設会館 9 階大会議室

札幌市中央区北 4 条西 3 丁目 1 : 011 - 261 - 6218

【日程】 13 時 00 分 受付

13 時 30 分 開会 主催者挨拶ほか

13 時 35 分 講演 「転換期における食料・農産物の市場流通問題」（仮）

講師 三国 英実 氏（農業・農協問題研究所理事長 /

広島大学名誉教授）

講演 「T P P 参加による北海道農業への影響」（仮）

講師 東山 寛 氏（農業・農協問題研究所北海道支部運営委員 /

北海道大学大学院農学研究院助教）

16 時 00 分 質疑応答

16 時 30 分 閉会

【その他】 ・学習会終了後 17 時 15 分より懇親会を予定しております。会費は 3,000 円です。
同封の葉書にて 4 月 8 日（金）までに学習会・懇親会への出欠をお知らせ下さい。
・札幌市外から参加する会員には旅費の半額助成を行います。団体会員についても 1 名分の助成措置を講じます。助成を希望する場合は、葉書所定欄に必要事項を記載し、詳細は事務局へお問い合わせ下さい。

以 上